



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス 上場取引所 札
 コード番号 2137 URL http://www.varus.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)森 千恵香
 問合せ先責任者 (役職名)財務経理部長 (氏名)前田 寿徳 (TEL)011-520-8668
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 3,053 | △1.0 | 10 | △83.2 | 53 | △32.2 | 45 | △38.4 |
| 2022年3月期 | 3,085 | △0.8 | 61 | △51.0 | 78 | △51.7 | 73 | △27.1 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 21.60 | - | 1.2 | 0.7 | 0.3 |
| 2022年3月期 | 35.06 | - | 1.9 | 1.0 | 2.0 |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 -百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 7,750 | 3,650 | 47.1 | 1,747.37 |
| 2022年3月期 | 7,485 | 3,630 | 48.5 | 1,737.77 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,650百万円 2022年3月期 3,630百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 450 | △161 | △64 | 3,381 |
| 2022年3月期 | 27 | 39 | △67 | 3,157 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | - | 0.00 | - | 12.00 | 12.00 | 25 | 34.2 | 0.7 |
| 2023年3月期 | - | 0.00 | - | 12.00 | 12.00 | 25 | 55.5 | 0.7 |
| 2024年3月期(予想) | - | - | - | - | - | - | - | - |

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|-------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 通期 | 3,100 | 1.5 | 50 | 383.5 | 60 | 13.0 | 50 | 10.8 | 23.93 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期 | 2,089,200 株 | 2022年3月期 | 2,089,200 株 |
| 2023年3月期 | - 株 | 2022年3月期 | - 株 |
| 2023年3月期 | 2,089,200 株 | 2022年3月期 | 2,089,200 株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (持分法損益等) | 10 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響や世界的な物価の上昇の影響を受けながらも、景気は国内外共に停滞から少しずつ回復の兆しが見えてきました。日本国内におきましては、コロナ禍以前の経済活動に持ち直しつつあります。新型コロナウイルス感染症各種規制緩和が進み、社会経済活動の正常化に向けた動きが進捗しつつも、先行きについては依然として不透明な状況が続くものと予想されます。介護業界におきましても新型コロナ感染拡大、円安や原材料価格の高騰による運営コストの上昇が続き、経営不振傾向の中小事業者の休業・倒産が目立つ状態です。

当社有料老人ホーム事業については、前期に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止についての対応を継続しています。新型コロナウイルスワクチンの接種を早期に完了し、外部との接触を制限、消毒の徹底を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めています。介護付き有料老人ホームは、施設入居中の顧客に対するサービス提供という業態である為、上記対策による売り上げへの影響は軽微です。住宅型有料老人ホーム2施設については、既存の外部事業者による居宅サービス利用が困難になった顧客について、当社通所サービス事業所の定員拡大により受け入れを行いました。これにより、感染拡大予防と通所サービス事業の売り上げ向上を同時に達成できました。

新規顧客獲得については、感染症対策を適切に行いながらの営業活動を継続しております。新たにショートステイ受入可能施設を増やし、個別見学会や相談会等を行い、入居後につきましてもご入居者のニーズに応じた住み替えなどのきめ細やかな対応を行いました。結果、全施設平均入居率約89.0%を維持・確保する形となりました。

これらの結果、当事業年度における売上高は3,053百万円（前事業年度比1.0%減）、営業利益10百万円（同83.2%減）、経常利益53百万円（同32.2%減）、当期純利益45百万円（同38.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産につきましては、総資産が前事業年度末に比べ264百万円増加の7,750百万円（前事業年度比3.53%増）となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ294百万円増加の6,587百万円（同4.69%増）となりました。その主な要因は現金及び預金の増加によるものであります。また、固定資産は、前事業年度末に比べ30百万円減少の1,162百万円（同2.58%減）となりました。その主な要因は有形固定資産の減価償却によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ244百万円増加の4,099百万円（同6.33%増）となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ7百万円減少の954百万円（同0.81%減）となりました。その主な要因は未払金の減少によるものです。また、固定負債は、前事業年度末に比べ251百万円増加の3,144百万円（同8.71%増）となりました。その主な要因は長期入居金預り金の増加によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末と比べ20百万円増加の3,650百万円（同0.55%増）となりました。その主な要因は繰越利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,381百万円(前事業年度比7.11%増)となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において、営業活動によるキャッシュ・フローは450百万円(前事業年度より422百万円収入増)の資金収入となりました。これは主に入居金預り金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において、投資活動によるキャッシュ・フローは161百万円(前事業年度より201百万円支出増)の資金支出となりました。これは主に拘束性預金の預入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において、財務活動によるキャッシュ・フローは64百万円(前事業年度より3百万円の支出減)の資金支出となりました。これは主にリース債務の返済による支出の増加によるものであります。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
|---------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 49.1 | 51.2 | 52.7 | 48.5 | 47.1 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 22.0 | 20.9 | 22.1 | 20.9 | 20.7 |
| キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年) | 0.3 | △2.1 | 5.5 | 3.6 | 1.2 |
| インタレスト・カバレッジ・レシ オ (倍) | 11.2 | △1.7 | 0.7 | 1.1 | 18.2 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。利払いにつきましては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としていません。

(4) 今後の見通し

高齢者介護業界においては、自治体からの要請、事業者側の自粛、利用者側の意向による利用控え等、著しい販売不振によって、事業縮小・倒産する事業者は増加していくものと考えます。

介護報酬の改定は3年ごとに行われ、今回は2024年度に改正される予定ですが、感染症や災害への対応力強化や介護人材の確保、介護現場の革新が問われます。

当社といたしましては、大きく変化する状況下にあっても、経営の基本は入居率の維持向上であると考えます。

今後は介護老人保健施設との連携を強化し、健康長寿社会の実現を目指してまいります。感染症終息以前においては、接触機会を必要最低限にしながらの地域に根差した地道な営業活動を継続します。経管栄養などの医療ニーズを持つ顧客の受け入れについてもより積極的に行い、機会損失を防ぎます。入居後もニーズに応じた住み替えの支援などの柔軟な対応によって、目標とする95%の入居率を達成・維持できるよう努めて参ります。

今後も、大きく変化していく社会のニーズを捉えた事業展開を目指して参ります。

以上により、次事業年度の通期業績予想は、売上高3,100百万円、営業利益50百万円、経常利益60百万円、当期純利益50百万円を見込んでおります。

上記における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本国内での運営を基本とし、同業他社との比較可能性を確保する上で、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際会計基準の適用時期は未定であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当事業年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,705,507 | 6,066,045 |
| 営業未収入金 | 441,014 | 395,275 |
| 商品 | 2,200 | 2,386 |
| 貯蔵品 | 3,315 | 2,838 |
| 前払費用 | 99,473 | 102,669 |
| 未収還付法人税等 | 17,293 | - |
| その他 | 23,666 | 18,244 |
| 流動資産合計 | 6,292,471 | 6,587,460 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 75,752 | 77,263 |
| 減価償却累計額 | △24,801 | △28,693 |
| 建物（純額） | 50,950 | 48,570 |
| 構築物 | 45,553 | 47,153 |
| 減価償却累計額 | △14,402 | △16,034 |
| 構築物（純額） | 31,151 | 31,118 |
| 車両運搬具 | 14,694 | 16,244 |
| 減価償却累計額 | △10,059 | △11,854 |
| 車両運搬具（純額） | 4,635 | 4,389 |
| 工具、器具及び備品 | 669,804 | 682,850 |
| 減価償却累計額 | △540,503 | △556,726 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 129,300 | 126,123 |
| 土地 | 313 | 313 |
| リース資産 | 687,414 | 687,414 |
| 減価償却累計額 | △381,305 | △407,632 |
| リース資産（純額） | 306,108 | 279,781 |
| 有形固定資産合計 | 522,460 | 490,297 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 445 | 1,660 |
| 電話加入権 | 3,525 | 3,525 |
| 施設利用権 | 3,200 | 3,200 |
| リース資産 | 29,243 | 19,490 |
| 無形固定資産合計 | 36,414 | 27,876 |
| 投資その他の資産 | | |
| 出資金 | 361 | 361 |
| 破産更生債権等 | 1,863 | 1,863 |
| 長期前払費用 | 10,764 | 10,019 |
| 繰延税金資産 | 33,351 | 31,090 |
| 長期性預金 | - | 700 |
| 敷金 | 535,183 | 545,083 |
| その他 | 54,926 | 57,213 |
| 貸倒引当金 | △1,863 | △1,863 |
| 投資その他の資産合計 | 634,586 | 644,467 |
| 固定資産合計 | 1,193,461 | 1,162,641 |
| 資産合計 | 7,485,932 | 7,750,102 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当事業年度 (2023年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 100,000 | 100,000 |
| リース債務 | 39,181 | 39,398 |
| 未払金 | 248,957 | 177,333 |
| 未払費用 | 19,932 | 20,635 |
| 未払法人税等 | - | 15,923 |
| 未払消費税等 | 8,355 | 13,594 |
| 前受金 | 400 | 453 |
| 預り金 | 69,695 | 87,988 |
| 入居金預り金 | 413,221 | 435,694 |
| 介護料預り金 | 41,449 | 43,549 |
| 前受収益 | 3,788 | 3,679 |
| 賞与引当金 | 17,395 | 16,332 |
| 流動負債合計 | 962,376 | 954,582 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 436,412 | 397,014 |
| 長期入居金預り金 | 2,078,375 | 2,350,197 |
| 長期介護料預り金 | 213,608 | 236,382 |
| 退職給付引当金 | 48,515 | 38,527 |
| 役員退職慰労引当金 | 44,931 | 48,577 |
| その他 | 71,170 | 74,214 |
| 固定負債合計 | 2,893,013 | 3,144,914 |
| 負債合計 | 3,855,390 | 4,099,496 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 686,296 | 686,296 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 566,296 | 566,296 |
| 資本剰余金合計 | 566,296 | 566,296 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 3,855 | 3,855 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 384,000 | 384,000 |
| 繰越利益剰余金 | 1,990,094 | 2,010,156 |
| 利益剰余金合計 | 2,377,949 | 2,398,011 |
| 株主資本合計 | 3,630,542 | 3,650,605 |
| 純資産合計 | 3,630,542 | 3,650,605 |
| 負債純資産合計 | 7,485,932 | 7,750,102 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日) | 当事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 3,085,400 | 3,053,769 |
| 売上原価 | 2,702,839 | 2,728,740 |
| 売上総利益 | 382,560 | 325,029 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 29,166 | 29,468 |
| 給料及び手当 | 58,264 | 58,024 |
| 賞与及び手当 | 1,321 | 2,043 |
| 賞与引当金繰入額 | 2,446 | 2,759 |
| 退職給付費用 | 1,997 | 4,162 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 3,646 | 3,646 |
| 法定福利費 | 11,220 | 13,067 |
| 広告宣伝費 | 13,546 | 11,008 |
| 租税公課 | 116,206 | 118,566 |
| 保険料 | 5,027 | 5,018 |
| 業務委託費 | 24,073 | 23,065 |
| 減価償却費 | 10,142 | 6,190 |
| その他 | 43,915 | 37,667 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 320,974 | 314,687 |
| 営業利益 | 61,586 | 10,341 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 410 | 162 |
| 受取配当金 | 12 | 12 |
| 受取手数料 | 4,188 | 4,346 |
| 受取賃貸料 | 14,922 | 17,848 |
| 寄付金収入 | 15,100 | 100 |
| 助成金収入 | 3,950 | 41,218 |
| その他 | 6,084 | 5,549 |
| 営業外収益合計 | 44,667 | 69,238 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 26,479 | 24,705 |
| 支払手数料 | 500 | 1,000 |
| 長期前払費用償却 | 930 | 765 |
| その他 | 24 | 24 |
| 営業外費用合計 | 27,933 | 26,494 |
| 経常利益 | 78,320 | 53,085 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 1,103 | - |
| 特別利益合計 | 1,103 | - |
| 税引前当期純利益 | 79,423 | 53,085 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,425 | 5,692 |
| 法人税等調整額 | 760 | 2,260 |
| 法人税等合計 | 6,186 | 7,953 |
| 当期純利益 | 73,237 | 45,132 |

売上原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | |
|--------|----------|--|------------|--|------------|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| I 商品 | | 27,907 | 1.0 | 31,895 | 1.2 |
| II 人件費 | ※1 | 787,239 | 29.1 | 781,788 | 28.6 |
| III 経費 | ※2 | 1,887,691 | 69.9 | 1,915,056 | 70.2 |
| 合計 | | 2,702,839 | 100.0 | 2,728,740 | 100.0 |

(脚注)

| 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---|---|
| ※1 人件費には、賞与引当金繰入額14,949千円、退職給付費用9,475千円が含まれております。 | ※1 人件費には、賞与引当金繰入額13,573千円、退職給付費用8,059千円が含まれております。 |
| ※2 経費のうち、主なものは次のとおりであります。 水道光熱費 164,260千円 消耗品費 29,895千円 減価償却費 53,310千円 営繕費 47,462千円 共益費 1,071,861千円 業務委託料 429,933千円 | ※2 経費のうち、主なものは次のとおりであります。 水道光熱費 191,491千円 消耗品費 31,428千円 減価償却費 53,618千円 営繕費 54,025千円 共益費 1,076,378千円 業務委託料 418,412千円 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | 評価・換算 差額等 | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|-------|----------|-------------|-------------|------------|--------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 株主資本 合計 | | |
| | | 資本準備金 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金 合計 | | | |
| | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | | |
| 当期首残高 | 686,296 | 566,296 | 3,855 | 384,000 | 2,334,615 | 2,722,470 | 3,975,063 | 768 | 3,975,832 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △25,070 | △25,070 | △25,070 | | △25,070 |
| 当期純利益 | | | | | 73,237 | 73,237 | 73,237 | | 73,237 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | | | △768 | △768 |
| 当期変動額合計 | | | | | 48,167 | 48,167 | 48,167 | △768 | 47,398 |
| 当期末残高 | 686,296 | 566,296 | 3,855 | 384,000 | 1,990,094 | 2,377,949 | 3,630,542 | - | 3,630,542 |

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | 評価・換算 差額等 | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|-------|----------|-------------|-------------|------------|--------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 株主資本 合計 | | |
| | | 資本準備金 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金 合計 | | | |
| | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | | |
| 当期首残高 | 686,296 | 566,296 | 3,855 | 384,000 | 1,990,094 | 2,377,949 | 3,630,542 | - | 3,630,542 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △25,070 | △25,070 | △25,070 | | △25,070 |
| 当期純利益 | | | | | 45,132 | 45,132 | 45,132 | | 45,132 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | | | - | - |
| 当期変動額合計 | | | | | 20,062 | 20,062 | 20,062 | - | 20,062 |
| 当期末残高 | 686,296 | 566,296 | 3,855 | 384,000 | 2,010,156 | 2,398,011 | 3,650,605 | - | 3,650,605 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 79,423 | 53,085 |
| 減価償却費 | 63,452 | 59,809 |
| 長期前払費用償却額 | 930 | 765 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1,042 | △1,063 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 3,646 | 3,646 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △11,007 | △9,987 |
| 受取利息及び受取配当金 | △422 | △174 |
| 支払利息 | 26,479 | 24,705 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △1,103 | - |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △27,050 | 45,739 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 1,291 | 291 |
| 入居金預り金・介護料預り金の増減額 (△は減少) | △93,001 | 319,170 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 70,598 | △75,607 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △8,562 | 5,239 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | △53 | 14,751 |
| その他 | 11,564 | 10,201 |
| 小計 | 117,226 | 450,571 |
| 利息及び配当金の受取額 | 422 | 174 |
| 利息の支払額 | △26,479 | △24,705 |
| 法人税等の支払額 | △63,289 | △2,881 |
| 法人税等の還付額 | - | 27,354 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 27,881 | 450,514 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,200 | △1,100 |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 6,000 |
| 拘束性預金の預入による支出 | △63,025 | △189,425 |
| 拘束性預金の払戻による収入 | 149,890 | 47,909 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △18,075 | △15,237 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,532 | - |
| 敷金の差入による支出 | △29,631 | △9,900 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 39,490 | △161,753 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 200,000 | 200,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △200,000 | △200,000 |
| 配当金の支払額 | △25,223 | △24,958 |
| リース債務の返済による支出 | △42,040 | △39,181 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △67,264 | △64,139 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 107 | 224,621 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,157,017 | 3,157,125 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,157,125 | 3,381,746 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、介護事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は、関係会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 1,737円77銭 | 1,747円37銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 35円06銭 | 21円60銭 |
| | なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式が存在しないため、記載しており ません。 | なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式が存在しないため、記載しており ません。 |

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 | 当事業年度 |
|------------------------------------|-----------|-----------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 3,630,542 | 3,650,605 |
| 純資産の部から控除する金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 3,630,542 | 3,650,605 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株) | 2,089,200 | 2,089,200 |

(注) 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 | 当事業年度 |
|------------------|-----------|-----------|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益(千円) | 73,237 | 45,132 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 73,237 | 45,132 |
| 期中平均株式数(株) | 2,089,200 | 2,089,200 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。